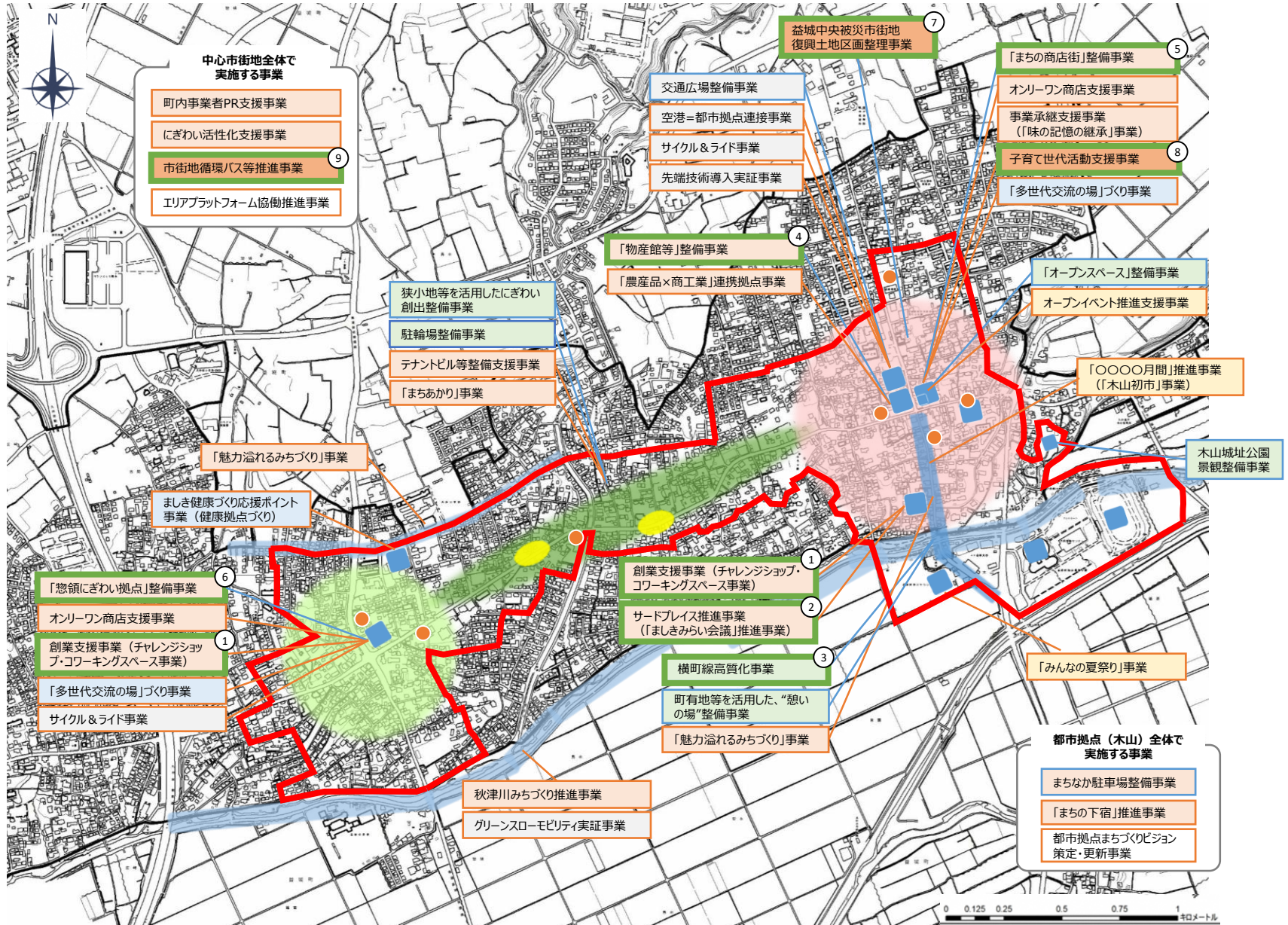


中心市街地活性化基本計画エリア及び実施事業

- ：中心市街地活性化基本計画範囲
- ：歩行者・自転車交通量調査ポイント
- ：経済活力の向上（商業）
- ：経済活力の向上（イベント）
- ：市街地の整備改善
- ：都市福利施設の整備
- ：公共交通機関の利便促進
- ：街なか居住の推進
- ：ハード整備を含む事業
- ：ソフト整備事業
- ：目標に対する主要事業
(番号は概要資料に対応)

(Ver. 2021.1.12)



中心市街地活性化基本計画エリアの現状（写真）

— : 中心市街地活性化基本計画範囲
● : 歩行者・自転車交通量調査ポイント

県道熊本高森線沿線 （「狭小地活用」予定地）



多くの商店で賑わいましたが、商店は減少。震災後、安全・安心・にぎわいに向けた拡幅事業を進めています。

役場周辺 （「交通広場」予定地）



多くの人が集まる役場も被災。現在、建て直し設計中です。

木山交差点周辺 （「物産館等」「まちの商店街」等予定地）



かつては町の中心として商店街が形成されていましたが、徐々に店舗が減少していく中、さらに地震で大きな被害を受け、店舗はさらに少なくなっていました。現在、区画整理事業が進められています。

横町線 （「〇〇月間」等予定地）



震災後も木山神宮を中心に、「木山初市」や地域の集まりが継続されています。また、新たにお店を始められる方も出てきています。

惣領交差点付近 （「惣領にぎわい拠点」予定地）



JA支所が震災で壊れ、現在は空き地となっています。

町民グラウンド （「みんなの夏祭り」予定地）



震災前は多くの人が集まっていました。（現在は別会場で実施。花火は中断しています。）

秋津川沿い （「さんぽみち」「サイクリングロード」等予定地）



河川堤防復旧工事もほぼ完了しており、以前の穏やかな風景を取り戻しつつあります。

